

■EU：EU27 カ国の 2008 年温室効果ガス排出量は前年比 2.0%減に

欧州環境庁（EEA）は 2010 年 6 月 2 日、2010 年版の温室効果ガス排出に関する報告書を公表した。同報告は毎年刊行されており、1990 年以降のデータを国別、産業別などさまざまなカテゴリーに分けて掲載している。EU27 カ国における 2008 年の温室効果ガス排出量は CO₂ 換算で前年比 2.0%減となり、1990 年比では 11.3%減であった。また、京都議定書における削減対象となっている EU15 カ国（2004 年以前の加盟国）の温室効果ガス排出量は CO₂ 換算で前年比 1.9%減となり、1990 年比では 6.5%減であった。なお、EU15 カ国の 1990 年比の数値は土地利用・土地利用変化および林業（LULUCF）などを除いた数値であり、これを加えた場合には、京都議定書の第 1 基準年（2008～2012 年）の目標値である 1990 年比 8%減を達成したことになる。